

仙台市の「ちぢみ雪菜」をご紹介します。

お話を伺ったのはマリズファームの高山真里子さん。高山さんは仙台市沿岸部で農業をしており、東日本大震災による津波で農地が被害を受けましたが、その後、元の場所で野菜作りを再開し、現在は少量多品目でさまざまな野菜を生産しています。

宮城県を代表する冬野菜である「ちぢみ雪菜」は古くから仙台市を中心に栽培されてきた伝統的な野菜です。冬の寒さにあたることで肉厚な葉に独特なちぢれと甘みのある味わいが生まれます。

今年は種まき直後の雨で発芽率が悪かったり、1月以降も雨が少なかったりなど栽培に苦労するところもありますが、現在は順調に出荷しています。

高山さんおススメの食べ方は、鍋に入れたりお浸しにするなど、シンプルにちぢみ雪菜の甘みを味わえる食べ方だそうです。

マリズファームのちぢみ雪菜はたなばたけ高砂店やイオン御町の産直コーナーで3月初旬頃まで販売されていますので、ぜひ味わってみてください。

■問い合わせ先

仙台地方振興事務所地方振興部

TEL:022-275-9140

